



愛協だより

vol.44

所長挨拶

みなさん～こんにちは！ひかり自立支援センター所長のOです。
協会の皆様には日頃より当センターのどらやき・クッキー・野菜・椎茸・かいわれ大根・

手工芸品・ゴミ袋等をご注文、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

この度愛協だよりにてひかりグループの「多機能型事業所」ひかり自立支援センター 就労継続支援B型みのり工房・生活介護
あい工房 「共同生活援助事業所」ひかりの里（日中サービス支援型）、同じく桜ヶ岡「共同生活援助事業所」ホームはばたき
(介護サービス包括型) の3事業所を紹介いたします。

現在32名の利用者さんがそれぞれの活動を通して地域の中で豊かな生活を実感し楽しい毎日が送れるよう取り組んでいます。

多機能型事業所ひかり自立支援センター



【ひかり自立支援センター 外観】

多機能型事業所ひかり自立支援センターは、知的障がいを持つ方の日中活動を支える通所型の事業所です。『生活介護あい工房』『就労継続支援B型みのり工房』を運営し、
〈一人ひとりの豊かな幸せをめざして〉を目標に利用者さんが望む福祉サービスの提供と、地域の期待に応える事業所本来の役割を果たすことを目的としています。

事業運営を多機能型にすることで、利用者さんが身近なところで多様なサービスを受けられるようになります。



【事務所の皆さん】

みのり工房では主にどんな事をしているの？

01 生産活動

配食サービス事業



保温機能付きの容器を使うことで温かいまま提供が可能に！



釧路市より委託を受け、地域の高齢者さんのご自宅へ1軒1軒訪問し、温かいお食事をお届けする〈配食サービス事業〉は365日稼働しています。

現在は22世帯ほどが利用しており、訪問時には必ず安否確認が行われます。お年寄りの方々の生活を支えるとともに大切な役割を担っています。

野菜の栽培 (椎茸 トマト かぼちゃ かいわれ ピーマン 茄子 ほか)



こちらが菌床。温度管理など手間と時間をかける事で、この肉厚で立派な椎茸が出てくるのですね！



水耕栽培で作られるかいわれ大根は丁寧に豆を取り除いて製品にするそうです。



ハウスで栽培している野菜は新鮮で美味しい、短時間で完売することが殆どです。

02 販売活動



生産した商品を市内でのイベントや幼稚園・保育園・学校・保健所など、様々な場所で販売する活動も行っています。毎週金曜日には長生園にも来てくれ、利用者さん・職員さんのお楽しみの1つとなっています。



菓子製造 (どらやき クッキー マドレーヌ パウンドケーキ ほか)



続いて菓子製造ラインでは、ラベル付け→製造→梱包を役割分担し行っています。利用者さんが作業し易いよう、物の配置にもたくさんの工夫が施されていました。



どらやきの皮の香ばしさがとっても美味しい、種類も豊富で大人気なんですよ。

利用者さんの昼食作り



もう1つの調理場では職員さんが、みのり工房・あい工房で活動する利用者さんの昼食を準備していました。食堂で一緒に食事を摂り、午後からもまた日中活動を行います。

03 清掃活動



みのり工房の皆さん毎日長生園・武佐の里の清掃をしに来てくれています。

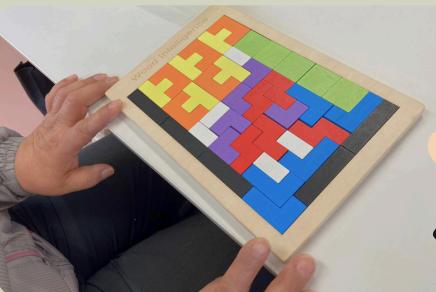
皆さんすれ違う際には「こんにちは！」と元気に声をかけてくださいます。いつも綺麗にしていただき、有難うございます。

あい工房での活動

『あい工房』は現在2フロアに分かれて活動しており、ひかり自立支援センターの事務所に繋がっています。同じ紫雲台の敷地内にある〈ひかりの里〉より利用者さんが通っています。



栽培した椎茸を梱包する際のテープ止めをスムーズに行えるよう準備をしていました。突然の訪問にも関わらずお2人とも笑顔で迎えて下さいました♪



こちらは木でできたパズルなのですが完成パターンは1つではなく組み合わせによって様々な柄を作ることができます😊



かるた・パズル・ビーズなど、指先を使った様々な活動をします。イラストをみて文字を記入するプリントに取り組んでいる利用者さんもいらっしゃいました✿



共同生活援助事業所ひかりの里・ホームはばたき



【ひかりの里 外観】



【ホームはばたき 外観】

共同生活援助 ひかりの里・ホームはばたきは、知的障がいを持つ方の住まいとして、共同生活の場と個々に必要な支援を提供することを目的としています。

その支援は多岐に渡り、食事・入浴・排せつ・掃除洗濯・買い物や、健康管理・服薬管理・金銭管理の援助、また地域生活のルールや会話を通じたコミュニケーション支援など、あらゆる場面で一人ひとりに合わせた支援を個別支援計画を元に提供します。

ひかりの里

現在は10名の利用者さんが生活しており、ひかり自立支援センターでの日中活動後はひかりの里に帰って来ます。生活支援員さんのサポートを受けながら、それぞれ共同生活を送っています。



【食堂スペース】



【陽が差し込むフロア】



【居室 (全個室)】



【入浴・洗面・洗濯など】

ホームはばたき

ホームはばたきでは4名の利用者さんが生活をしています。食卓・リビングがあり、一人ひとりの個室があり、利用者さんの生活を支える支援員さんが常にいて、ひとつの家族のような印象を受けました。



【食卓を囲んでの食事】



【一人ひとりの個室】



【お部屋収納スペース】



とても丁寧に整理整頓されていて収納上手です！

【掃除当番表】

【令和6年度 法人研修会のお知らせ】

そして！

鶴が丘学園とあいこう認定こども園の施設間交流が行われました。続報をぜひお楽しみにお待ちください😊

第1回 新任職員研修会

テーマ 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心構え」

日時： 令和6年6月25日（火） 13:40～

会場： 法人本部 2階 大会議室



編集後記

今回見学させていただき、ひかり自立支援センター・ひかりの里・ホームはばたき、この3つの事業所が1つになり利用者さんの就労・生活その両方を支えているのだと知りました。

お会いできた利用者さんの生き生きとした表情や、それぞれ役割をもって作業に取り組む真剣な姿がとても印象的で、普段関わる職員さん方との良い距離感・良い関係性がうれしく思いました。 記：M.H

社会福祉法人 釧路愛育協会 法人本部

0154-46-8160 0154-46-8161

<http://kushiro-aiiku.or.jp>